

令和2年度 第6回 受託研究審査委員会議事録

日時：令和2年10月20日（火）14：00～14：15

開催場所：国立病院機構 神戸医療センター 2F 応接室

出席者

（委員長） 三輪副院長

（副委員長） 河合薬剤部長

（委員） 診療部門：清水臨床研究部長、武内統括診療部長、黒田耳鼻咽喉科部長

看護部門：西村看護部長

事務部門：原事務部長、岡崎企画課長、桐野業務班長

外部委員：寺下須磨区医師会副会長、能川神戸学院大学人文学部非常勤講師

【審議内容】

I. 治験・製造販売後臨床試験 <継続審査>

(1) 「早期発症側弯症（Early Onset Scoliosis: EOS）に対する側弯矯正術におけるMDT-4113の前向き多施設共同臨床試験」

1) 重篤な有害事象及び不具合に関する報告書(令和2年9月23日付)

依頼者（治験国内管理人）：メドトロニックソファモアダネック株式会社

責任医師：宇野 耕吉 神戸医療センター 院長

審議結果：承認

(2) 「（治験国内管理人）IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社の依頼による駆出率が保持された慢性心不全患者を対象としたエンパグリフロジンの第Ⅲ相試験」

1) 安全性情報等に関する報告書(令和2年9月18日付)

2) 安全性情報等に関する報告書(令和2年10月1日付)

3) 治験に関する変更申請書(令和2年10月5日付)

依頼者（治験国内管理人）：IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社

責任医師：清水 雅俊 循環器内科 臨床研究部長

審議結果：承認（責任医師審議不参加）

II. 治験・製造販売後臨床試験 <終了報告>

(3) 「左室駆出率の低下した心不全（HFrEF）患者を対象にダパグリフロジンが運動能力に及ぼす影響を評価する国際多施設共同並行群間無作為二重盲検プラセボ対照第Ⅲ相試験」

1) 治験終了（中止・中断）報告書(令和2年10月1日付)

依頼者：アストラゼネカ株式会社

責任医師：清水 雅俊 循環器内科 臨床研究部長

審議結果：承認（責任医師審議不参加）

以上